

Qualifying &
Life Member



MDRT®

オフィス **ASADA**

代表 麻田 春江

茨城県取手市井野台 1-7-28 〒302-0015

T E L : 0297-72-2401 FAX : 0297-72-6217

携 帯 : 090-8720-8591

E-mail : officeasada_h@ybb.ne.jp

U R L : http://www.officeasada.com



平成 26 年 8 月 第 48 号

オフィスASADA通信のご案内

うだるような暑さが続いてありますが体調を崩されていませんか？この ASADA 通信も 48 号となり、世の中の記憶に残る出来事を綴って丸 8 年となりました。「ASADA 通信 1 号からファイリングしています」と言って下さる方もいて、大変嬉しく、作る励みになっております。引き続き頑張りますので宜しくお願い致します。

今月のテーマ

- I 「ASADA セミナー」の報告と次回予告
- II 「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録決定
- III 毎日を楽しみ気分で過ごす為のゲーテの 6 ヶ条



I 「ASADA セミナー」の報告と次回予告

平成 26 年 7 月 27 日(日)取手福祉会館にて第 9 回 ASADA セミナーを開催し、テーマは「いつまでも若々しく老けない生き方 Part.4 その 2」でした。

「日本の現状と将来の日本」を知ることから始め、「健康寿命」を延ばす事が重要であり、それには女性ホルモンや男性ホルモンが深く係っている事。遺族年金については、なぜ制度改正が行われたのか、また具体的に受給資格や受給額をお伝えしました。

ティータイムと鑑定では公益社団法人日本易学連合会の羽田昌仙先生に手相で鑑定していただきました。サブセミナーは吉田裕美子さんから「美肌と紫外線対策」をお話ししていただきました。暑い中、皆様のご参加に心より感謝しております。本当に有難うございました。

次回は 9 月 21 日 (日)

受付時間: 13:10~

開催時間: 13:30~16:45

会 場: 取手福祉会館 2 階会議室 D

住 所: 取手市東 1-1-5

電 話: 0297-73-5671

申し込み先: オフィス ASADA

TEL: 0297-72-2401 または 090-8720-8591



第 10 回 ASADA セミナー

第一部 いつまでも若々しく老けない生き方 Part.4 その 3

「若返りのベストライフの提案」講師: 麻田春江氏

運気が上がるワクワク収納術!

「分かっているけどなかなか出来ないあなたへ」講師: 神内あき子氏

第二部 ティータイムと公益社団法人日本易学連合会による鑑定 (無料)

※鑑定は人数に限りがある為、事前にご予約いただいた方優先とさせていただきます



II 「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録決定

◆富岡製糸場

明治5年(1872年)当時の日本は明治維新を迎えたばかりでした。殖産興業政策を掲げた政府が急務としたのは輸出品の要であった生糸の品質改良と、大量生産を可能とする製糸工場の導入と推進でした。

日本近代化の幕開けは製糸から始まったのです。建設の指導者としてフランスのポール・ブリュナや製図工のオーギュスト・バステアンなど、当初は10名ほどのフランス人の協力と熱意で器械製糸技術の指導が行われました。

官営工場として創業された工場は、やがて民間の企業へと払下げとなりました。しかし**操業停止までの115年間**にわたり休むことなく製糸工場として活躍し続けました。

一貫して製糸の生産が行われたことと、操業停止後も今日までほとんど旧状を变じることなく保存管理されてきたことにより、**建造物は創業当初のまま残されています。**



上州富岡製糸場(明治5年)

◆技術伝習工女

廃藩置県で地位を失った旧士族の娘たちや、^{こちょう}戸長の娘などをはじめとして農工商の身分に関係なく多くの娘たちが全国から集まってきたいわゆる「**富岡乙女**」です。



お化粧品は女性の身だしなみと奨励して寮の中には欧米からの香水や化粧品を売る店もありました。労働時間は1日8時間で、週休1日のほか夏冬に各10日間の休暇などの**就業規則、能力別の月給制度、産業医制度**も整い食費や寮費などは製糸工場が負担しておりました。

一等工女の月給は25円(現在の約50万円)で、当時の小学校の教員や警察官の初任給が8~9円だったので破格の待遇でした。給与のみならず服装も特別待遇で、**浮世絵に描かれるほどの憧れの存在**でした。

彼女たちは技術習得後それぞれの地元で指導者として活躍したことが、絹産業ひいては**日本の近代化に大きく貢献**したのです。

◆片倉工業株式会社(現在はカタクラショッピングセンターなど経営)と富岡製糸場

1939~2005年まで民間最後のオーナーを務め「世界の多くの人に良質の生糸を」という強い思いから自動繰糸機を導入し作業効率を上げ大量生産を可能にしたのです。1987年に富岡製糸場の操業が停止した後もこれまでの歴史や情熱を紡いでいきたいとの思いから、年間1億円の保存費用をかけ建物や機械のひとつひとつに18年間手をかけ守り続けてきました。**世界遺産登録の陰**にはこのような**一企業の熱い思い**があったのです。

III 毎日を楽しい気分過ごす為のゲーテの6ヶ条 (ASADA セミナーより)

- ◆ 済んだことをくよくよしない
- ◆ めったに腹をたてない
- ◆ いつも「今」を楽しむこと
- ◆ 人を憎まない
- ◆ 「感謝」の気持ちを忘れない
- ◆ 未来を神に任せること



***** 素顔だと 犬が吠えると 妻が言う ***** サラリーマン川柳より

解らないことがありましたら麻田まで気兼ねなくお電話ください